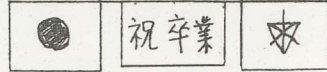


# 立派な卒業式でした。



これらの様子をポスターも書き添えて取り付けました。

3月19日(月)は卒業式でした。今年の卒業式は、向島中学校最後の卒業式です。もうこの体育館で卒業式が行われることはありません。例年であれば、2年生の皆さんは、同じように同じ場所で1年後卒業していただくと思えるので、今年ばかりです。皆さんは、今とはちがう標準服で鐘声中から加わる新しい仲間と共に、桜堤中学校で卒業式を向えるのです。卒業していくという事は、いつも身近にいた3年生が、もう普通に向島中には登校しなくなる事です。今日、登校した皆さんは、2階を通るとき不思議な気持ちになるかもしれません。そして私たちが向島中にいられる日もほんのわずかになりました。向島中最後の数日間を思い出しに帰るより過しましょう。

## <立派だった送辞> 生徒会長 山田 雄貴 くん

山田くんは、在校生代表として送辞(卒業生への送る言葉)を述べました。一週間前から文章を考え、給食や休み時間でも下書きをしている姿がありました。

3年生との思い出や感謝に加え、向島中の思い出を桜堤中へつなげていくことと空々と述べる事ができ、大変立派でした。特に在校生全員も起立し、その先頭になつていよう姿はとても印象的でした。きっと皆さんも同じ気持ちになったと思います。

## <やっぱり感動した答辞・合唱>

送辞に答える形で、卒業生代表が述べたのが答辞です。今年の卒業式では合唱も答辞に含められるようになっていました。3年生全員が舞台上上がり、代表の桑原くんや岸浪さんが3年間の歩みを語りました。楽しいことだけでなく様々な壁を克服して卒業を向えたことがよく分かりました。在校生や保護者と向かい合う答辞は二れるでにも増して万感がこみ上げたことでしょう。卒業生の今後の進路に幸多かれと祈ります。

## <準備と片付け> 丁ばらい式には一層大切で。

準備と片付けは2年生の担当です。いつも最後まで手伝ってくれ人があってとても助かります。ありがとうございました。

## <実はもう限界の向島中> 体育館会場図

向島中は閉校を目前にしながら生徒数の多い学校になりました。3年生は、証書授与後、席を合場用に交えるので1列多く用意します。右の図のように配置して、体育館は一杯になります。イスの間隔が窄ると入りきれなくなるので間隔を85cm(卒業生は、授与の際に通るため96cm)にして正座に並べました。パイプイスを400近く並べましたが、体育館舞台下に入っているのは全部(使えるのは全部)使いました。やっぱり、古い学校に移る必要があるのかなと思います。

	舞 台		
情報保持席 6	教員 28	3年用 パイプイス 144 (131名用)	来賓 36
	保護者 84	2年 1年 イス持参	保護者 84

パイプイス合計 382

## ●向島中卒業生や保護者の方々の声から●

卒業生(高校生以上)やその保護者の方々が来校した際に「卒業して分かった向島中」を話してくださったので紹介します。

- ・向島中のころは、あまり目立つようなことはしていませんでした。でも、やさしい雰囲気のある学校なので楽しく安心して生活できました。高校に入ったら、11月の間には成績上位者になり、大学への推薦も先生からすすめられます。向中ではレベル高いですね。
  - ・今、高校で生徒会の副会長をやっています。向中では、できる子が何人か出てボクの出番はなかったけれど高校ではみんなの代表です。
  - ・大学付属の高校に行きました。クラスやみんなの話を聞くと向中の方が和やかで楽しい学校だったのが分かりました。ただ、勉強への意欲はすごい人が多いです。また、両方の地域から来ている人の中学校の授業には緊張感があったそうです。
  - ・向中の先生方がいつもやさしいけれど通知表の評価・評定はきびしい。私のクラスの人たちは、中学で私よりよい評価・評定をもらっていた。
- いかかですか? 「やさしい」「安心」「楽しい」でも緊張感? そして「きびしい」

## 3月25日(月) 修了式 さいは最後です。

この日に配布する通知表には「学年」としての評価・評定を載せます。4月からの全てを総合しています。最近がんばっている人たちと残念かもしれません。評価・評定に反映できてない人もかもしれません。あきらめずに3年に向けて成果をあげてください。